

環境文教委員会での説明原稿

○高山スーパースクールゾーン構想について

それでは高山スーパースクールゾーン構想の中で、「認定こども園」及び「学校給食センター」の今後の取り組みにつきまして、ご説明させていただきます。

配付資料の「生駒北小学校跡地整備計画予定表」及び図面をお願いいたします。

高山スーパースクールゾーン構想につきましては、平成24年当時、生駒北地区における教育環境、就学前教育や食育も含めた教育環境の整備・充実を図るという観点から、小中一貫校や認定こども園の設置、学校給食センターの新設をその柱として掲げ、出発したものでございます。

その後、多くのご意見をいただき、小中一貫校への取り組みについては、「生駒市小中一貫教育懇話会」引き続き「準備会議」等で議論を重ね、設置場所は、現在の生駒北中学校の敷地に新校舎を建設することとし、現在、実施設計を進めております。

3月の市議会で、基本設計の概要につきまして、ご報告させていただいたとおりでございます。

このように、小中一貫校のスケジュールが固まったことから、その後取り組む予定をしております「認定こども園」と「学校給食センター」の設置につきまして、今回、ご説明するものでございます。

「認定こども園」につきましては、配付資料の図面でございますように、平成29年3月に、生駒北小学校の子どもたちが小中一貫校の新校舎に移った後、小学校校舎の解体工事を行い、引き続き、こども園園舎の新設工事に着手し、平成30年4月に、現在の生駒北小学校の敷地内に「(仮称)高山認定こども園」として開園する予定でございます。

運営主体は、長きにわたり、地域の保育所として親しまれている(社会福祉法人)北倭保育園でございます。公立の高山幼稚園と地元の保育園を統合し、「認定

こども園」として整備することで、就学前教育・保育施設の一層の整備・充実を図るものでございます。

予定では、来年、平成28年4月に高山幼稚園に入園する年少（3歳児）クラスの幼児は、年長（5歳児）クラスに上がる平成30年4月に「認定こども園」に移行することとなります。そのため、入園説明会が開催される今年度には「認定こども園」への移行について、お知らせする必要があると考えております。

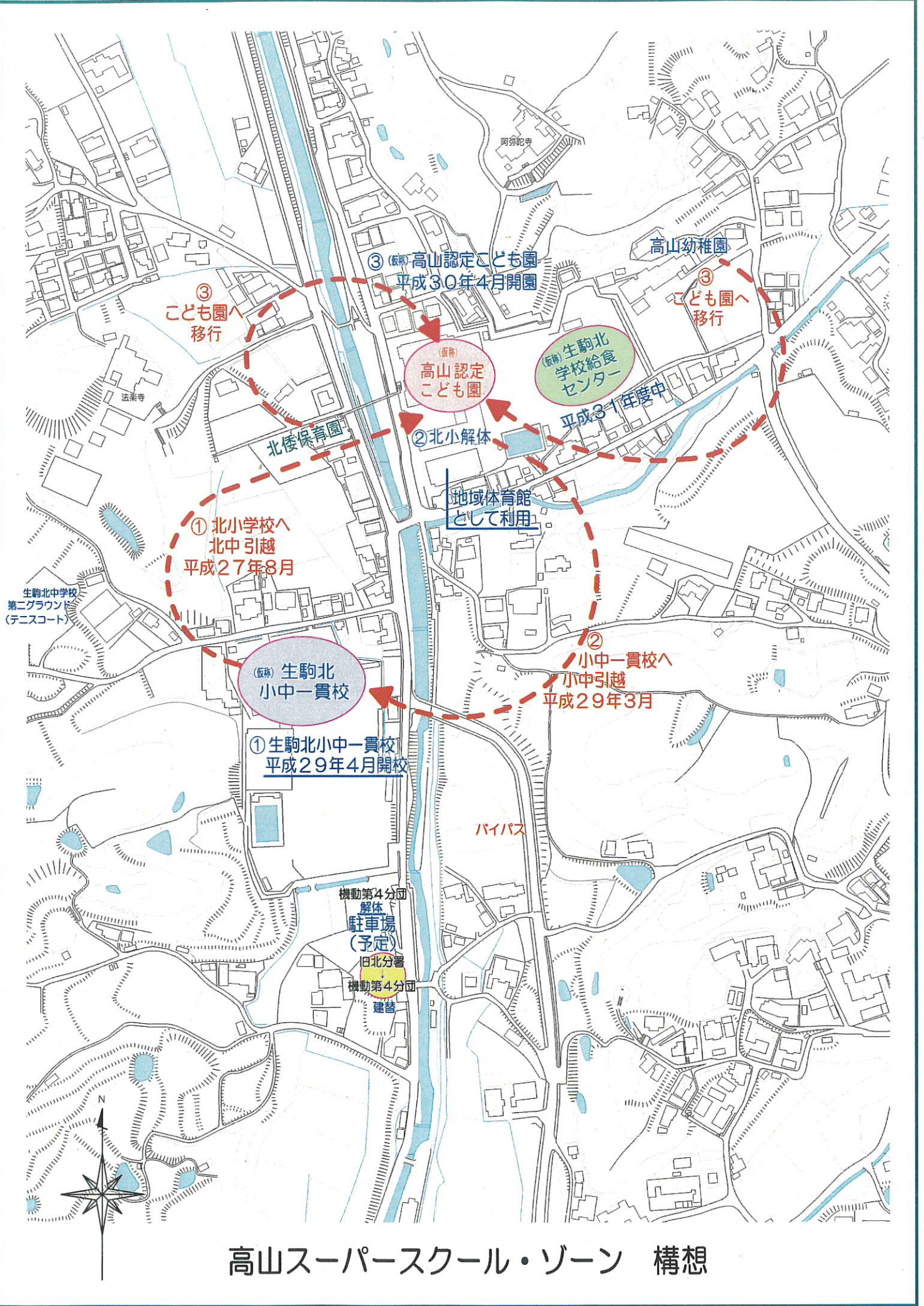
こうしたことから、今回、議会でご説明した後、高山幼稚園・園区の皆さまにお知らせする予定をしております。

次に、「学校給食センター」の更新につきましては、配付資料の「整備計画予定表」にございますように、今年度中に懇話会を立ち上げ、検討を開始したいと考えており、大きな方向としましては、平成31年度中の開所に向けまして、今後、取り組みを進めてまいりたいと考えております。

場所につきましては、「認定こども園」と同様、現在の生駒北小学校の敷地内を予定しております。

現在の学校給食センターでは、11,200食の給食を調理しておりますが、新たに開設する（仮称）生駒北学校給食センターでは、現時点で7,500食程度の給食を調理できる規模の施設を考えており、食物アレルギーにも対応可能な最新の設備を備えたものとする予定です。

今後立ち上げる懇話会の中で、運営手法等とともに検討、協議を重ねながら、「（仮称）生駒北学校給食センター」の開所に向け、準備を進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



高山スーパースクール・ゾーン 構想

生駒北小学校跡地整備計画予定表

	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
(仮称)生駒北小中一貫校 新校舎完成								
(仮称)高山認定 こども園		懇話会開設	解体・工事	開園				
				開園				
学校給食センター			現 学校給食センター					
						3,700食 調理直営	廃止。跡地利用 の検討	
学校給食センター								
(仮称)生駒北学 校給食センター								
(仮称)生駒南学 校給食センター								

11,200食 調理直営

3,700食 調理直営

運営手法等の検討・意見集約

進捗状況の確認等

設計・工事・開所準備
開所・運営開始

(仮称)生駒北学
校給食センター

7,500食 調理開始

設計・工事・開所準備
開所・運営開始

(仮称)生駒南学
校給食センター

3,700食
調理開始